

生きものについて考える



福岡市には
どのような生きものが
生息しているのかな？

NEW

生物多様性について
ここから学べるよ
生物多様性ふくおかセンター



生きもののつながり

福岡市の自然の中には、森や川、海など
さまざまな環境(生態系)があり、その環境
に合った生きものがくらしています。この
さまざまな環境のなかで、生きものたちは
食べたり食べられたり、生きもの同士で協
力しあったりしながら、バランスを保って生
きています。

たくさんの種類の生きものが複雑
につながりあいながら、さまざまな環
境に合わせて生活していることを
「生物多様性」とよんでいます。

環境に合わせた生きものの暮らし



生物多様性がもたらす恵み

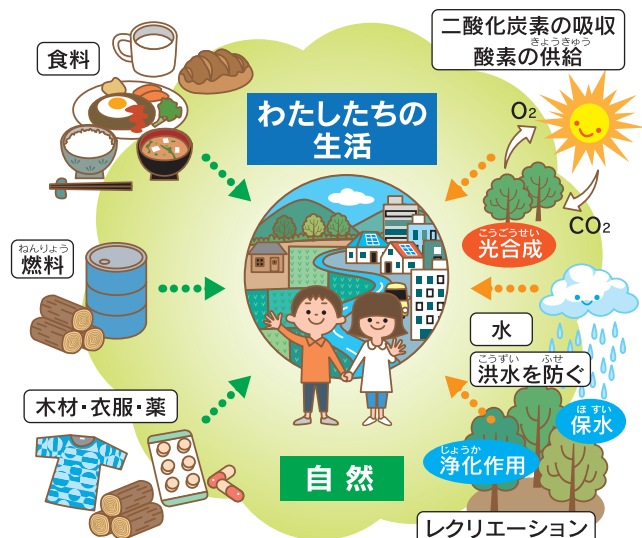
森は二酸化炭素を吸収し、酸素を作ります。また、ふった雨水をたくわえ、洪水などの災害からわた
したちを守ってくれています。食べ物やエネルギー、さまざまな製品の原料など、生活に欠かすことの
できないものすべてが、生物多様性がもたらす自然の恵みです。



▲唐泊恵比須かき



▲博多こま



▲森林(曲淵)



▲野鳥の観察(今津干潟)

生物多様性をおびやかす4つの危機

主に人間の活動が原因で、生物多様性がおびやかされ、たくさんの生きものたちが絶滅の危機に直
面しています。

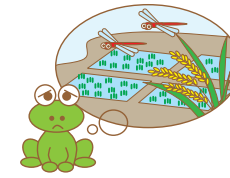
開発や乱獲

森、川、海が開発され、
生きものすみかがなくな
っています。鑑賞したり
商品にしたりするため
に植物や動物が乱獲さ
れています。



里山や田んぼの荒はい

山の手入れをする人
や田んぼで米をつくる人
が少なくなり、山や田ん
ぼが荒れて、生きものが
すめる場所が少なくなっ
ています。



外来種の持ち込み

もともといなかった
生きものを人間が持ち
込んだことで、生態系や
人の命・身体、農業など
へ影響を与えるおそれ
があります。

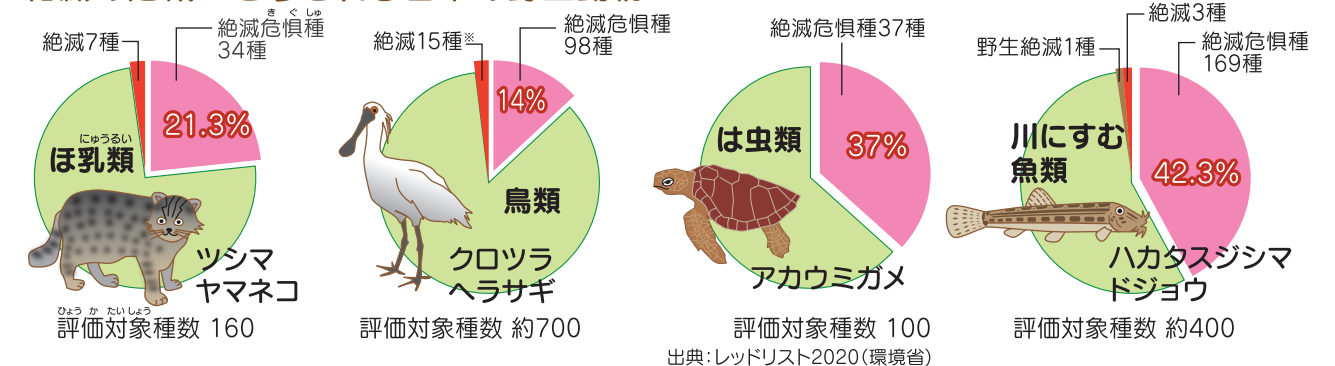


地球環境の変化

気温が上がって、生き
ものがすめる場所がな
くったり花が開く時期が
変わったり、作物が実ら
なくなったりしています。



絶滅の危機にさらされる日本の野生動物



生きものが絶滅してしまうと…

- バランスがくずれて、ほかの生きものにも悪い影響が
出してしまう。
- 生物多様性が失われ、わたしたちが受けている自然の
恵みも無くなってしまう。

生物多様性を
守るために
何ができるかな？



こんなことにも役立つ生物多様性

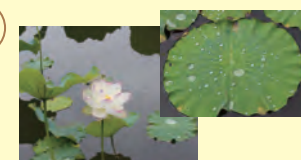
生きものや自然の形、仕組みをまねたり、そこからヒントをもらって、生活に役立てることを「バイオ
ミミクリー」とよんでいます。



©内田悦朗
引用:環境省生物多様性ウェブサイト

新幹線の先頭車両の形

カワセミのくちばしを
ヒントに形を工夫して、
走る音を小さくするこ
とができた



舞鶴公園のハス 写真提供:(公財)福岡市緑のまちづくり協会

水をはじく布

ハスの葉の表面が
水をはじく仕組み
をヒントに開発